



SIDS
対策強化月間

“大切な赤ちゃん”を
乳幼児突然死症候群(SIDS)で
失わないために

あなたが できること。 やるべきこと。

SIDS(Sudden Infant Death Syndrome)=乳幼児突然死症候群とは
それまで既往症もなく元気だった乳幼児(原則として1歳未満)が、何の予兆もなく突然死亡する病気で、
予測ができないばかりか、死亡状況調査や解剖検査によってもその原因が未だに解明されていません。

ポイント
1

うつぶせ寝は避けましょう
うつぶせ寝が仰向け寝に比べてSIDSの発症率が高いという研究結果が出ています。
赤ちゃんの顔が見えるよう仰向けで寝かせることは、
窒息や誤飲、ケガなどの事故を未然に防ぐためにも有効です。

ポイント
2

タバコは絶対にやめましょう
両親が喫煙する場合にSIDSの発症率が高くなるというデータがあります。
赤ちゃんのそばでは絶対禁煙です。
また妊婦自身の禁煙はもちろん、身近な人の理解を得ることも重要です。

ポイント
3

できるだけ母乳で育てましょう
母乳で育てられている乳児は、
人工栄養の乳児と比べてSIDSの発症率が低いという調査結果があります。
人工乳がSIDSを引き起こすものではありませんが、できるだけ母乳育児が望まれます。